

アグリジャンプ

5

2026 May

no.338

- ② 農 Like! 農 Life!
- ③ HOT NEWS! 管内産食材をホテル朝食メニューに
- ④ 特集① 組合員総集会のご報告
- ⑥ 特集② 新採用職員のご紹介
- ⑦ JA news & Topics ⑩ 営農情報
- ⑫ 青壮年部 News ⑬ レシピ/直売所情報
- ⑭ 健康百科/資産管理講座 ⑰ 事業所だより



Instagram



公式HP



JAうつのみやイメージキャラクター
ジャンプくん



耕そう、大地と地域の未来。

農

Like!

農

Life!

熱意ある農業者を紹介

最適な環境で、 市場に信頼される牛を育てる

❶ 就農したのはいつですか？また、就農したきっかけなどを教えてください。

❷ 2023年に就農しました。それまでは牛の繁殖で就農することは考えていませんでした。学生時代は園芸科でイチゴを専攻しており、祖父が営んでいた牛の繁殖については、手伝いをする程度でした。卒業後は別の仕事に就いていましたが、祖父が体調を崩し、介護が必要になったことが大きな転機となりました。本人から「継いでほしい」と言われたことに加え、祖父や牛たちと向き合う時間を重ねる中で、自然と覚悟が固まったように思います。

❸ 管理作業で特に心がけていることはありますか。

❷ 餌の食べ具合や寝方、便の様子、牛舎に一步入った時のにおいや雰囲気など、日頃からよく観察し、牛の体調変化にいち早く気付くよう心がけています。違和感を正しく判断するためにも、まずはうちの牛舎に合った飼養管理を早く確立することを目指しています。種付けから出荷までは長い月日がかかるため、新しい情報に振り回されて急に環境を変えてしまうと、牛の体がついていけないのです。飼養管理をしっかり決めて、一頭一頭の個体差に合わせて生育環境を見極めることが重要ですね。

❹ 省力化や効率化で取り組んでいることはありますか。

❷ うちでは、牛を放牧で育てています。牛が自ら草を食べるので、餌代の節約や給餌の手間が省けます。また、広い場所で運動することで健康になり、繁殖能力の向上にもつながります。さらに、排せつ物はそのまま土に還り肥料となるため、掃除や後始末の労力も抑えられます。効率化の面では、普段から積極的に牛に触れて人間に慣れさせておくことも大切です。これにより発情期を正確に把握しやすくなるほか、出荷時に牛が暴れたり動かなくなったりすることを防げるため、作業の円滑化に結びついています。

❺ 今後の目標を教えてください。

❷ 購入者が安心して、その後の肥育に臨めるような牛を育てることです。それぞれの牛に合った最適な生育環境を提供し続け、市場で信頼されるブランドを目指していきたいです。

おおねだ ゆうり

大根田 友里さん(25歳)

南部支所管内 経営内容 和牛繁殖

HOT NEWS!



食事をよそう出席者



あいさつをする見形常務



盛り付けイメージ



掲示物で地産地消をアピール

JAとホテルが連携 管内産食材を朝食メニューに

JAうつのみや×ホテルニューイタヤ



JAうつのみやは、宇都宮市のホテルニューイタヤ1階に位置する「チエスナット」に対し、管内で生産される農産物の安定供給体制を整えました。

この取り組みは、同ホテルが昨年3月にレストランをリニューアルオープンしたことに伴い、「地元産農産物の導入・拡充を図りたい」との要請を受けて実現したものです。JA・ホテル・市場・仲卸業者が連携し、地産地消の推進に取り組んでいます。

同ホテルは4月8日、報道機関向けに「栃木・宇都宮 地産地消朝食リニューアル発表会」を開催しました。会場には、五ツ星お米マイスターが監修した県産米3品種を使ったオリジナルブランド米をはじめ、同JA産

のニラを使用した「ニラ玉」、トマトやニンジンのカットサラダなど、彩り豊かなメニューが並びました。

また、管内産食材を使用した料理には「JAうつのみや産」と記載したプレートを掲示し、来場者が地域農産物の魅力を感じられる工夫が施されています。

同ホテルの田嶋宏章社長は、「二人でも多くのお客さまに栃木・宇都宮の魅力を感じていただきたい」とあいさつ。JAの見形常務は「ホテルの朝食を通じて、地元農産物の魅力を再発見していただきたい」と話しました。

同JAは今後も、地域農業の振興と安全・安全な食の提供に努めてまいります。

同JAは今後も、地域農業の振興と安全・安全な食の提供に努めてまいります。

令和7年度
組合員総集會のご報告



組合員の皆さまからのご意見・ご要望を事業計画に反映し、ニーズに応える事業を展開するため、令和8年1月・2月に管内4会場で「令和7年度組合員総集會」を開催しました。

4日間、計195人の組合員が出席し、役職員との意見交換を行いました。ここでは主なご意見・ご要望をご紹介します。

営農・経済

Q. 先日、グリーン農業の研修会に参加し、GAPへの取り組み

みや農業の管理、安全な使用方法について説明を受けた。JAとしても、グリーン農業認証制度やGAPなどへの取り組みを進めてもらいたい。

A. JAとしても、安全・安心な農産物の生産に向け、複数の園芸品目で取り組んでいます。国からも農業の環境的配慮について示されており、専門部では260人全員がグリーン認定を取得しました。ニラ、アスパラ専門部でも全員が認定を受けています。梨、リンゴでも認定を受け、トマトは作型別での認定取得をお願いしています。将来的にGAPやみどり認定は国からの交付金に関わってくると思われます。園芸だけでなく耕種も含めて周知を進め、引き続き積極的に取り組んでまいります。

Q. 地球温暖化による気候変化により、畑作が多い清原地区では2年連続で秋野菜が不作だった。今後の気候変動に対し、JAとしてどのように考え、農家へどう指導していくのか。

A. 園芸では、夏場の高温への対応・指導には苦慮しているところですが、現時点では遮光や播

種時期の変更程度しかできていないのが現状で、今後は新技術の導入試験を重ね、品種の転換等を検討し、対応してまいります。耕種では、水不足や高温の影響が特に県南地区で出ました。県外では追肥により乳白を抑えた事例もありますので、こうした情報発信を行い品質向上に努めていきたいと思えます。「とちぎの星」への品種転換も進めているところですが、「にじのきらめき」については昨年種不足でご迷惑をおかけしましたが、令和8年産分は2kgを確保しており、今後皆さまへの配分、情報提供を行ってまいります。

Q. 無料職業紹介事業について、3年前と比べると雇用の採用が少なくなってきた。登録数が減ってきているのか。

A. 求職者からの応募は増加しております。ただし、ダブルワーク希望や柔軟な勤務条件を求めるところが増えているため、求職者の条件にどう適応するかが重要となります。個別にご相談いただければ、近隣で応募が多い方を参考に、よりよい提案が可能です。ぜひ営農経済センターまで

お問い合わせください。

Q. 当地区は宇都宮の北西部地区で、近隣の栗野地区まで熊が出てきている。命に関わることで、JAとしても本腰を入れて対策していく必要があるのではないのか。

A. 熊の問題は、JA単独での対応が難しく、行政主導で取り組んでいかなければならない問題です。地域住民の安全確保と農作物被害防止のため、市・県・国へしっかりと働きかけを行ってまいります。

Q. 農業者の高齢化・農業離れが進んでいる。例えば鹿沼の農業公社のように、組織で対応できないのか。

A. 我々も鹿沼の農業公社を視察し、参考としています。当JAでも子会社「アグリうつのみや」を上河内地区に設立し、60町歩ほどを耕作していますが、経営的には厳しい状況です。JA単独で管内全域に広げていくことは難しいのが現実であり、現在は行政との連携による仕組みづくりを検討しています。引き続き一体となって荒廃農地を

出さないうための取り組みを進めてまいりますので、ご理解願います。

Q. ICTの推進について、JAうつのみやとしての考え方を聞きたい。

A. 高齢化が進む中、ICTを活用し省力化を進めたいと考えています。米麦では、2年前から「ザルビオ・フィールドマネージャー」を導入し、地力分析や施肥管理、生育確認等に活用しております。さらには、農業機械との連動による可変施肥も行っており、今後も検証を重ねながら活用の幅を広げていきます。園芸、畜産でもさまざまな形でICT活用を進めておりますが、まだまだ課題もありますので、検証しながら普及を図ってまいります。

Q. RTKの進捗状況を教えてください。

A. 令和7年度に、JAしもつけ、JAしおのや、JAうつのみやの広域農機センターへ設置され、すでに運用が開始されております。年間利用料が1アカウント1万8千円かかりますが、高精

度な位置情報を取得可能です。

Q. 全農青果物広域集出荷センターへの移行が進められているが、梨は移行すると不便な点が多くある。意見交換を今まで以上に実施してほしい。

A. 梨の移行は1年間見送ることとなりました。今後も全農、生産組織と十分に協議し、皆さまの理解と協力のもと進めていきたいと考えております。

Q. 令和8年産の米価について、JAとしての目論見はどのようなか。また、生産コスト（ha単位）を教えてください。

A. 現時点で価格見通しは未定ですが、備蓄米入札や需要状況などを踏まえて価格形成を行います。全農新潟の最低価格（2万3千円/俵）も参考となると考えられます。平均的な再生産価格は8俵計算で128万円/ha程度になります。小規模農家も継続できる価格形成を目指します。

Q. JAうつのみやにおける農産物の輸出は、どうなっているのか。

A. イチゴは県全体で30t計画のうち、当JAでは4〜5tを輸出しております。米は、今年度産をオーストラリアへ500kg輸出しましたが、米価高騰を受け現地価格が昨年の2倍と高く、売り切れていません。現地では富裕層でさえ手が出しにくい状況であり、今後もう少し様子を見たいと思います。

金融

Q. 支所窓口の待ち時間が長い場合がある。職員の人数を増やしてもらいたい。

A. ご迷惑をおかけしており申し訳ございません。職員の増員については、経営面とのバランスを踏まえた検討が必要であり、対応が難しい状況にあります。現在は、昨年より導入したタブレット端末をご利用いただくことにより、人員不足の補完に努めておりますのでご理解願います。

Q. 農林中金は昨年度大きな赤字だったか、なぜ今年度300〜700億円の黒字にできるのか。

A. 前年度の赤字額は債券入替のための売却損により発生した

ものです。入替したことにより今期末は黒字が見込めるようになったと報告を受けています。

管理

Q. 女性組織みどり会活動の中で新規会員募集を行っているが、みどり会とは何なのか、JAは農家しか利用できないのではないかとされる。員外の方にJAの存在をもっと周知するべきではないか。

A. JAへの理解促進は重要な課題と認識しています。准組合員が増えてきたこともあり、現在、准組合員モニターを設置し、JAへの理解醸成を進めるとともに、組合員以外の方にも門戸を広げて、JAを利用し准組合員になっていただく、そんなアプローチも取っていきたく考えています。

※組合員総集会の結果報告書は、各営農経済センター・支所・出張所で閲覧できます。詳しくは窓口までお問い合わせください。

JAうつのみや新採用職員のご紹介



4月1日、採用職員辞令交付式が本所で行われ、新たに25人の職員が仲間入りしました。新採用職員は、4月中にJAの事業や組合員の声、ビジネスマナーなどについて研修を受け、5月からそれぞれの部署での業務がスタートします。ここでは、新採用職員の氏名と配属先をご紹介します。組合員・地域の皆さま、これからどうぞよろしくお願いいたします。





肥育牛経営安定へ JA肥育牛部会

認定証を受け取った
上野一弘部会長(右)と
県河内農業振興事務所経営普及部の
阿久津充農畜産課長



JA肥育牛部会は3月17日、JA本所で通常総会を開きました。

2025年度事業報告では、飼料価格の高騰や牛肉需要の伸び悩みにより肥育経営は厳しいものの、部会員の技術研鑽により脂肪交雑基準（BMS）ナンバー 10～12の比率は向上。栃木県の「みどり認定」も取得しました。26年度事業計画では、経営基盤の強化と環境対応を柱に、優良素牛の導入や肉質向上対策、所得率向上による経営安定など、8項目を掲げています。

新入生へランチョンマットを贈る ランチョンマット贈呈式



JAは3月27日、宇都宮市と下野市、上三川町で、管内の小学校79校の新1年生に給食用ランチョンマット4272枚を贈呈しました。宇都宮市役所で行われた贈呈式では、JAの佐藤俊伸組合長が同市教育委員会の小堀茂雄教育長にランチョンマットを手渡しました。佐藤組合長は「宇都宮市が多様な農作物を生産していることを広く知ってもらい、関心が農業や農家へと及ぶことを期待する。これを通じて地元への誇りの醸成につなげたい」とあいさつしました。

小堀教育長は「2015年度から寄贈が続いているが、中学校進学後も使用している生徒がいると聞く。長年にわたる支援に深く感謝する」と話しました。また、下野市と上三川町の贈呈式では、新3年生用の社会科補助教材「とちぎの農業」も併せて手渡しました。



宇都宮市教育委員会の小堀茂雄教育長(右)と佐藤組合長



下野市教育委員会の石崎雅也教育長(右)と佐藤組合長



上三川町教育委員会の増淵忍教育長(左)と佐藤組合長

食育活動で5回目の市政功勞表彰 JA



市政功勞表彰の賞状とメダルを手にする
佐藤俊伸組合長(右)と平田光隆専務



宇都宮市は3月27日、市制130周年記念事業「『市民の日』記念のつどい」に合わせ、「宇都宮市民憲章表彰」と「宇都宮市表彰」を実施し、市政に貢献した個人や団体、事業者などを表彰しました。

JAは「宇都宮市表彰」の中の市政功勞表彰を受賞し、受賞は今回で5回目となります。新小学1年生へのランチョンマット寄贈など、食育活動を通じて地域農業への理解促進に取り組んできた点が評価されました。

新部長に杉山さん

JA青壮年部



新たに選任された杉山青壮年部長（左から4人目）ら



JA青壮年部は3月16日、宇都宮市内で第28回通常総会を開きました。盟友やJA役職員ら38人が出席し、役員改選では上河内支部の杉山司さんを部長に選任しました。

きのこ生産の安定へ 連携強化 JAきのこ専門部



あいさつをする福田賢一専門部長



JAきのこ専門部は3月17日、JA本所で定期総会と出荷反省会を開きました。部員や関係機関の担当者ら約30人が出席し、2026年産に向けた情報共有を行いました。

暖候期前に情報共有

JAトマト専門部



目ぞろえをする参加者



JAトマト専門部は3月23日、JA東部選果場で越冬作型生産者を対象とした中間検討会を開きました。部員やJA担当者ら18人が参加し、暖候期を前に情報共有を行いました。

消費拡大へPR強化

宇都宮牛協会



あいさつをする佐藤俊伸会長



宇都宮牛協会は3月17日、JA本所で通常総会を開きました。協会会員や関係機関の担当者27人が出席し、2026年度に向けた方針などを共有しました。

JA役職員による 市場訪問を実施 JA



意見を交換するJA役職員ら



JA役職員は3月19日、首都圏の市場「東京青果（株）」「東京シティ青果（株）」「東京多摩青果（株）」「全農青果センター（株）」を訪問し、担当者と意見を交換しました。

米の品質向上に 向けて学ぶ JA



JAは3月9、10日の2日間、2026年産に向けた米の栽培講習会をJA営農経済センターごとに開きました。生産者や関係機関の担当者ら合計102人が参加し、栽培概況や施肥設計、病害虫の防除対策などの栽培管理を学びました。

講演では、県河内農業振興事務所の担当者が講師を務め、近年、県南を中心に被害が確認されているイネカメムシの特徴・被害事例・防除対策、および管内での越冬虫調査の結果について説明し、注意を呼びかけました。また、農業メーカーから生産資材の紹介も行われました。

新事業「防災食実習」を計画 JA女性組織みどり会



あいさつをする丸山明子会長



JA女性組織みどり会は3月25日、JA本所で通常総会を開きました。会員やJA役職員ら68人が出席し、魅力ある組織を目指して2026年度の事業計画などを審議しました。

新会長に富田さん JA女性組織あじさい会



役員改選で新しく会長となった富田さん（右）と新役員



JA女性組織あじさい会は3月27日、JA北部支所で通常総会を開きました。会員やJA役職員22人が出席し、役員改選では富屋支部の富田美代子さんを会長に選任しました。

タマネギ生産の魅力向上を目指す JA玉葱専門部



26年度に向けて協議する出席者



JA玉葱専門部は3月27日、JA東部選果場で定期総会を開きました。専門部代議員や関係機関の担当者ら35人が出席し、2026年度に向けた事業計画などを協議しました。

専門部発展に向け定期総会 JAぶどう専門部



26年度に向けて協議する出席者



JAぶどう専門部は3月27日、JA本所で定期総会を開きました。部員や関係機関の担当者ら18人が出席し、2026年度に向けた事業計画などを協議しました。

営農指導強化目指し進発式 JA



決意表明する平野広貴営農相談員（北部営農経済センター）



JAは4月7日、JA本所で営農相談員進発式を開きました。営農相談員やJA役職員ら31人が出席。2026年度の活動方針を協議し、役割や業務などを確認しました。

共済推進目標必達に向け進発式 JA



参加者によるガンパロー三唱



JAは4月14日、宇都宮市内で「令和8年度JAうつのみや共済推進目標必達進発式」を開きました。LA（ライフアドバイザー）やSS（スマイルサポーター）ら105人が出席し、活動目標などを確認しました。



あいさつする樋口恵子支部長 輪を投げる石川和夫さん
(大会優勝者)

**年金友の会
7年ぶりの対面開催
年金友の会豊郷支部総会
(3月17日)**

年金友の会豊郷支部は、会員の親睦を深めることを目的に総会を兼ねて輪投げ大会を開催しました。



五穀豊穡を祈願する参加者

**日光東照宮の伝統行事
献穀講大祭が開催 (3月17日)**

日光東照宮で開催された「日光東照宮献穀講大祭」に、今年度の奉耕者やJA関係者らが参加し、五穀豊穡を祈願しました。



調理する五月女女子支部長(右)と会員

**みどり会河内支部が調理ボランティア
(3月23日)**

JA女性組織みどり会河内支部は、昭和こども食堂で調理ボランティアを行いました。



当JAを代表して賞状を受け取った
佐藤俊伸組合長(左)



受賞者の皆さん

**2025年度JA共済表彰
各部門で多数の受賞を果たす (4月16日)**

JA共済連栃木は「令和8年度JA共済目標必達推進大会」の中で表彰を実施。当JAは「JA自動車共済損害調査サービス優秀組合表彰」で最優秀組合に選ばれた他、「JA共済スマイルサポーター表彰」「JA共済優績ライフアドバイザー表彰」でも計13人の職員が受賞しました。



抽選会場の様子

**上三川いきいきプラザ農産物直売所
日頃の感謝を込めて周年祭を開催
(4月4日)**

上三川いきいきプラザ農産物直売所で「開業7周年祭」を開催しました。

組合員の皆さまからの地域の話や活動報告をお待ちしております。写真を添えてお送りください。
※誌面の都合上、掲載されない場合もありますのでご了承願います。詳しくは総合企画課組合員広報係まで。
※最新のイベント情報などは、JAうつのみや公式Instagramに掲載しております。ぜひご覧ください。



水稲



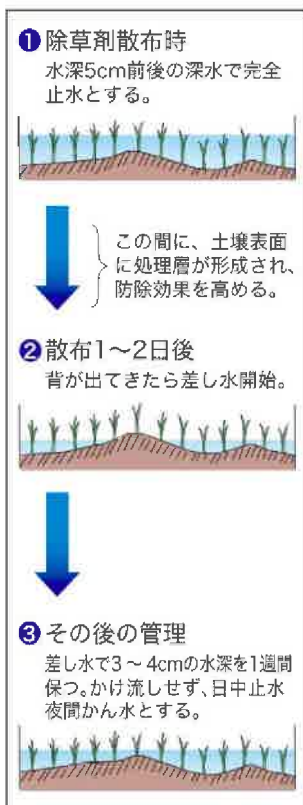
水管理
水管理は品質・食味向上の重要なポイントになるので、生育量・生育時期に合わせた管理を実施しましょう。

田植え4〜5日後は、水深5cm程度のやや深めとし、活着の促進を図るとともに寒風害などから稲を守ります。特に除草剤の効果は、水管理で左右されますので注意しましょう。水もちの悪い水田は、ゆっくり差し水を行うとよいでしょう(図1)。

活着後は、浅水管理で分けつを促進させます。夜間あるいは早朝に水を入れ、日中は水を止め浅水とし、水温・地温を上げる水管理をするのが基本です。

移植後1カ月程度経過し、有効茎数が確保されたら、間断かん水に移行します。排水の悪い水田は、中干しの時期となります。この時期の管理は、稲作の最初のポイントとなる大切な時期ですので、ほ場を丁寧に見て回るようにしてください。

図1 除草剤散布後の水管理



病害虫防除

昨年、イネミスゾウムシやイネドロオイムシ、縞葉枯病の被害が目立ったほ場は、移植時に箱施用剤による防除をしましょう。箱施用剤を使用しない場合は、移植後ほ場をよく観察し、害虫の発生を的確に把握して防除するようにしましょう。防除する基準については次のとおりです。薬剤については、表1を参考にしてください(薬剤を散布する場合は、使用基準を厳守してください)。

○イネミスゾウムシ
移植2週間後に畦畔沿いの任意の50株を調査して、成虫が25頭以上の場合は防除が必要です。

○イネドロオイムシ
ほ場当たり任意の100株を調査して成虫が10頭以上の場合、または産卵盛期に30株を調査して卵塊が25個を超える場合は防除が必要です。

栃木県農業防災LINEへの追加
栃木県から気象情報や技術対策など、農業気象災害への備えや気候変動への適応に役立つ情報が届きます。近年被害が増加しているイネカメムシなどの情報も届きますので、LINE

表1 移植初期の主な病害虫防除剤

病害虫名	薬剤名	散布量 (10a)
イネミスゾウムシ	トレボン粒剤	2〜3kg
	なげこみトレボン	200〜300ml
イネドロオイムシ	1. 幼虫発生初期	
	なげこみトレボン	200〜300ml
	スタークル粒剤	3kg
	2. 幼虫による加害が始まっている場合	
	スミチオン乳剤	1,000倍液を60〜150ℓ
	トレボンEW	1,000倍液を60〜150ℓ

図2 収穫適期の目安



※栽培履歴・GAPを必ず提出してください。

乾燥・調製
収穫した麦を長時間放置しておく、ムレ麦となり、品質・発芽勢が低下します。収穫後は、速やかに共同乾燥施設へ搬入してください。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

刈り分けの実施
赤かび病や倒伏が発生した箇所は刈り分けし、品質低下を防ぎましょう。

麦

ゆめかおりの追肥

バン用小麦である「ゆめかおり」の令和7年産のタンパク質含有率は、平均13・4%と高い数値でした。令和8年産でも販売先が求める13・0%以上となるよう開花期頃に窒素成分で2〜4g/10㎡追肥を行いましょう。

適期収穫
高水分での刈り取りを避け、また刈り遅れにならないように注意しましょう。

QRコードもしくはIDから
お友だち登録を

LINE ID
@7560xcgu

に追加してみたいかがでしょうか。

青壮年の記!

~Youth & Middle~
ユース&ミドル

2025年度 活動報告

J A 青壮年部は、活動理念であるポリシーブックのテーマ「農業者 (Farmer) 発展に向けた4つのF」に基づき、さまざまな活動に取り組みました。

1. 農業が持続的に機能発揮 (Function) するように!

- ・組織活動の必要性や継続性のヒントを見いだす「これからの若手農業者組織の可能性・具体性・実行力セミナー」を開催しました。
- ・営農・地域活動の課題解決に向け、J A 常勤理事との意見交換の場を設けました。



セミナー



意見交換会

2. 魅力ある農業が未来 (Future) へ繋げるように!

- ・地産地消を推進するため、各地区の農業祭に出店しました。



農業祭



3. 新たな農業者・盟友が面白い (Funny) と思える組織に!

- ・子どもたちに農業を身近に感じてもらうため、農作業体験会を開催しました。
- ・盟友同士の交流の活性化を図るため、ボウリング大会を開催しました。



農作業体験会



ボウリング大会

4. 新時代に続く (Follow) 組織の強化を!

- ・青壮年部の新規加入を促進するため、体験型の「うつつのみや支部」を新設しました。

うつつのみや支部概要

加入条件	活動	支部形態
「JAうつつのみや管内の農業者」かつ「本部未所属の支部盟友」または「支部未加入の農業者」	本部や地区支部の活動の中から、興味のあるものに自由参加。	支部長のような役割負担なしで活動できます。

農業を取り巻く環境は大きく変化していますが、2026年度も皆さまと共に、地域農業に貢献できる活動を続けてまいります!

新部長あいさつ



今年度、青壮年部長を務めます、杉山司です! 上河内地区で米・麦・大豆といった土地利用型作物を中心に、多品目野菜も栽培しております。

これまで受け継がれてきたバトンをしっかり受け止め、各事業に精いっぱい取り組んでまいります。また、次世代の農業を担う若者たちに向けた食農教育活動にも力を入れていきたいと考えております!

家族で楽しむおいしい一皿

アスパラとホタテの炊き込みご飯



材料 (4人分)

- 米……………2合
- ベビーホタテ……………100g
- A
 - 薄口しょうゆ……………大さじ2
 - 酒……………大さじ1
 - 塩……………2つまみ
- アスパラガス……………1束(100g)
- バター……………5g
- 黒こしょう……………適量

作り方

- ①米を研いでホタテ(大きければ食べやすい大きさにカット)とAを入れて軽く混ぜ、2合の水加減で炊飯する。
- ②アスパラガスは根元を折り、下3cmをピーラーでむいて長さ1cmに切っておく。
- ③炊き上がったご飯にアスパラガスを入れて10分蒸らし、お好みでバターと黒こしょうを加えてよく混ぜて出来上がり。

ポイント

フレッシュなアスパラガスは後から入れて、蒸らし時間で火を入れることで食感を楽しめます。ホタテは貝ひもが付いているものの方が、だしがよく出ておいしく作れます。

直売所情報

おいしい新茶は、JAうつのみや直売所で!



JAの新茶はさわやかな香りでまろやかなうま味が評判です。種類も豊富に取りそろえています。(5月上旬より順次入荷)

【対象店舗】JAグリーンインターパーク、JAグリーンかみかわち



JAグリーンインターパーク 5月のおすすめ品

アスパラガス・トマト・キュウリが豊富です。

新タマネギなども並び始め、5月後半にはトウモロコシも販売予定です。旬の味覚をぜひお楽しみください。



JAグリーン かみかわち 生産者さん募集中!

詳しくは直売所担当者まで

TEL:028-674-2711

JA直売所のご案内 (5月)

店舗	電話	営業時間	定休日
「えきの市場」内JA農産物直売所	028-627-8438	10:00~20:00	なし
JAグリーンインターパーク	028-656-1212	8:30~17:00	なし
JAグリーンかみかわち	028-674-2711	9:00~17:00	第2火曜日(5/12)
上三川いきいきプラザ農産物直売所	0285-55-1515 <small>上三川客観観望センター2階(上三川)</small>	9:00~13:00	第2火曜日(5/12)、いきいきプラザ閉館日(5/29~31)

知って納得!

資産管理講座



小森 竜介法律事務所
弁護士

こもり りゅうすけ
小森 竜介

公道の時効取得の話

Q 私の家の塀は歩道に少しはみ出しているようです。塀を築いてから20年たっていますが、塀のはみ出した部分の土地について時効取得することはできないでしょうか。

A 道路などの公共用財産については、原則として時効取得が認められませんが、一定の条件を満たす場合には、時効取得が認められます。

時効取得とは、他人の物を20年間所有の意思をもって平穩かつ公然に占有した者に対して、その物の所有権の取得を認める制度です。

道路、河川、公園といった公共用財産については、一般公衆の共同使用に供される財産であることから、その性質上、時効取得の対象とはならず、時効取得は認められません。

もっとも、公共用財産の中には、①実際には公用に供されないままとなっているもの②一旦公用に供された後に明示的に公用が廃止されたもの③明示的な公用廃止はないとしても、長年の間、事実上公用に供されていないものがあり、そのようなものについては、一定の条件の下に時効取得が認められています。

判例は、公園上水路として表示されている国有地が古くから水田ないし畦畔に作り替えられており、田あるいはその畦畔の一部となって水路としての外観を全く喪失していたため、買主が、水路部分を含む田と畦畔全体を買ったと信じて、水路部分を平穩かつ公然と占有を続けた場合において、その買主に時効取得を認めています。

本件の場合、塀を築いた際、歩道部分が既に宅地の一部のような外観を呈していたというような状況であれば、時効取得は認められますが、その当時、歩道として使用されていたのであれば、時効取得は認められません。

法律税務相談日

5月20日(水)

無料ですが予約が必要です。

最寄りの支所へお申し込みください。相談時間は午後1時から先着受付順です。資産管理や土地有効活用などもお気軽にご相談ください。

けんこうひゃっか

健康百科



上都賀総合病院
栄養課 課長
栃木県栄養士会
県西支部 理事

よこた りゅうすけ
横田 綾敦

これから旬の「真だこ」をおいしく食べよう!

真 だこは5月ごろから初夏にかけては産卵前で身が引き締まり、うまみが濃くなる時期です。高たんぱく低脂肪、疲労回復に役立つタウリンや免疫を支える亜鉛を多く含むのが特徴で、ビタミンの多い野菜とバランスよく摂ることがおすすめです。

★おすすめレシピ

真だこの洋風サラダ



1人分の栄養価

エネルギー.....160 kcal
たんぱく質.....6.8g
脂質.....13.3g
食塩相当量.....1.1g



材 料(4人分)

・ゆでダコ.....100g 調味料
・トマト.....1個 ・ポン酢.....50ml
・紫玉ねぎ.....1/2個 ・砂糖.....10g
・刺身こんにゃく.....100g ・ごま油.....10ml
・白ごま.....4g

作り方

- ① 真だこは1cm幅に切り、トマトは一口大に切る。
- ② 刺身こんにゃくを水で洗ってキッチンペーパーでしっかり水気をとる。
- ③ 玉ねぎをスライスして水にさらしておく。
- ④ ボールに水気をきった③と調味料を入れて、少し浸しておく。
- ⑤ ④に①と②を加え、しっかり混ぜ合わせて、器に盛る。

2026年度 営農相談員紹介

組合員の皆さまの営農活動全般の総合窓口として、各種相談事の対応や地域農業の振興に寄与する取り組みを行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



北部営農経済センター

平野 広貴 亀山 咲希



南部営農経済センター

田中 碧 永嶋 純也 檜山 凌太



上河内営農経済センター

赤羽 優希 菅野 竜希



上三川営農経済センター

鱒淵 弥生 五十嵐 沙也香 戸崎 徹

2026年度

農業融資専任担当者紹介

農業資金・農業経営に関するお悩みを解決いたします。お気軽にお問い合わせください。



大塩 恵里 前原 健一 田代 敦子

2026年度

あんしんサポーター紹介

自動車共済にご加入の組合員・利用者の皆さまの事故受付やご相談を承ります。お気軽にお問い合わせください。



田所 隆 神山 敦紀 荻原 紀史 田村 孝夫

令和9年度 JAうつのみや職員募集

- 対象者** 短大・大卒(見込・既卒)、社会人経験者
- 試験日時** 令和8年6月18日(木) 9:00~
- 願書締切日** 令和8年6月11日(木) ※当日消印有効

※採用情報や就職説明会の詳細は、当JAホームページ「採用情報」ページ、または「マイナビ2027 JAグループ栃木」をご覧ください。

第28回 通常総代会を開催します

- 【日時】**
2026年5月27日(水)
受付開始 9:00
開会 9:30

- 【会場】**
ホテル東日本宇都宮
宇都宮市上大曾町492-1
TEL 028-643-5555



2026年度 金融総合渉外担当者紹介

みなさま どうぞよろしくお願ひします

中央支所 (宝木出張所)



小肥 瞳 瀧田 美紀 金子 未空
(宝木出張所)

平石支所



戸室 由莉 田中 姫愛

南部支所



田中 涼子 西村 由希 本庄 俊彦 石和 美紀

城山支所



亀山 美奈里 遠藤 克真

北部支所



青木 彩乃 小林 留美子

豊郷支所



石川 成美 川邊 高志

清原支所



山村 楓 石本 真友香

姿川支所



渡辺 莉奈 高野 匡樹

上河内支所



小堀 麗 滝沢 歩美

河内支所



上條 彩里

南河内支所



杉山 夏未

上三川支所



塩谷 勝江 鈴木 一枝

2026年度 ライフアドバイザー紹介

みなさま どうぞよろしく申し上げます

中央支所 (宝木出張所)



須藤 舞 塚田 涼介 小倉 靖之 平山 楓
(宝木出張所)

平石支所



青木 大智 小平 智恵子

南部支所



安生 涼雅 五十嵐 彩絵 小川 祥平 佐藤 美穂 田村 直大

城山支所



荒井 孝介 平原 孝規

北部支所



塚原 梨等 塚越 祐介 鳥井 章善

豊郷支所



小山田 ちえみ 富田 翼 井古田 咲良

清原支所



鈴木 芽久美 猪鼻 楓 中山 貴広
杉山 莖 (写真無し)

姿川支所



篠原 祐 野澤 杏 榎本 睦美

上河内支所



喜多 美伽 岡本 真美 安藤 伴恵

河内支所



松本 直己 遠藤 胡桃 狐塚 玲奈 入江 由紀
渡邊 ゆきの (写真無し)

南河内支所



鶴見 紘輔 田崎 旭 土田 瑞季

上三川支所



圓部 亮太 鈴木 望 綱川 幸夫 星 開斗

まちがいがし

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



出題・イラスト：ゆきたけし

正解者の中から抽選で5名の方に千円分のクオカードをプレゼント！なお、当選者はクオカードの発送をもって発表に代えさせていただきます。

まちがいがし プレゼント応募方法

間違っている部分の数字を5つ、ハガキかホームページ内クイズ応募フォームからお寄せください。その他、写真やイラスト、詩・短歌・俳句など、おたよりもお待ちしております。

締め切り：5月25日(月) 必着

※ペンネーム希望の方は必ず書き添えてください。※頂いた写真などはお返してできませんので、ご了承ください。

切手

〒320-0031

宇都宮市戸祭元町3-10

JAらつのみや組合員広報係

おたより紹介行

① まちがいがしの答え

② あなたの郵便番号・住所・氏名・電話番号

③ 本誌に関するご感想・ご意見をお聞かせください。

ただ書きでもよいが書きでも応募可能です。

ホームページアドレス <https://www.jau.or.jp>

※皆さまから頂いた情報は、JAの事業および各種サービスの提供・案内・充実などの目的以外には利用いたしません。

おたより紹介



今回の特集「国産国産」「地産地消」は大切な考えですね。

(宇都宮市 かくさんさん)

ペットボトルキャップ回収運動は、手軽に社会貢献できて良いですね。

(宇都宮市 まろたんさん)

4月号のレシピ「春キャベツと新ジャガイモのごまサブジ(インド風蒸し炒め)」を参考に、早速料理を作ってみました。簡単に作れて、家族にもおいしいと褒めてもらえました。

(下野市 大山さん)

※お寄せいただいたおたよりは、内容の意味などを変更しない範囲で校正させていただきます。あらかじめご了承ください。

4月のクロスワード 答え

こたえ 「ハナフブキ」

1	ア	6	ブ	8	ラ	ナ	16	ナ	19	エ
2	サ	イ	ク	13	サ	イ	フ	17	ク	ダ
3	キ	ミ	11	シ	ミ	18	ブ	20	レ	ン
4	ハ	ナ	ミ	15	キ	18	ブ	20	レ	ン
5	ツ	リ	12	ヤ	リ	15	ナ	19	ゲ	

編集後記

今月号の表紙「農Life!」は和牛繁殖農家さんの元へ訪れました。広大な牧草地で静かに過ごす牛たちは終始穏やか。その自然体で落ち着いた佇まいがとても印象深く、心に残りました。

(ひかり)



北部宮農経済センター **たぎより**



各支所の活動や地域の情報をお届けします！



富屋の最強パワースポット「日本一の夫婦けやき」

日光街道18番目の宿場町として知られる徳次郎町には、日本一を誇る夫婦けやきがあります。樹齢800年以上ともいわれる2本の大けやきは、奈良時代の宝亀9年（778年）に創建された智賀都（ちかつ）神社の御神木として、長い風雪を生き抜いてきました。社殿の入り口に威風堂々とそびえ立ち、いずれも樹高40mを優に超え、幹周りは9m、枝張りは50m近くにも達し、圧倒的な存在感を放っています。

その希少さと歴史的価値から、栃木県の天然記念物にも指定されており、2026年3月には、市民に愛され継承されてきた宇都宮市の歴史文化資源として、「宇都宮市民遺産（愛称：みや遺産）」にも認定されました。

この夫婦けやきは、その長い寿命と寄り添うように立つ姿、年輪の美しさから、お参りすると「長寿」「健康」「縁結び」にご利益があるとされています。さらに、2本のけやきの間をくぐり、森の中に鎮座する社殿へ参拝すると、ご利益がより高まるともいわれています。まさに宇都宮と日光を結ぶ地にふさわしい、最強のパワースポットなのです。

ぜひ一度お立ち寄りいただき、運気を切り開いてみてはいかがでしょうか。



▲「智賀都神社」の前にそびえ立つ夫婦けやき
出典：富屋地区まちづくり協議会ホームページ

令和8年度 農業用廃ビニール処理対策事業 (廃ビ処理上期)を実施します。

○収集日

収集日	地区名	収集場所	収集品目
6月22日(月)	南部地区	東部選果場	農ビ・農ポリ・その他
6月23日(火)	東部地区	//	//
6月24日(水)	西部・北部地区	西部選果場	//
6月26日(金)	上河内地区	北部カントリーエレベーター	//

※農ビ・農ポリ・その他の品目分別収集となります。

○収集時間

午前8時30分～11時30分まで

○対象者

宇都宮市内の全組員

○搬入方法

表の指定収集場所に個別搬入(河内地区は最寄りの場所をご利用ください)

●**収集は当日のみ**となります。時間厳守をお願いします。

●**果樹類の多目的防災網やネット類については、別計量を実施します。**

○料金

	本年度(見込み)	前年度
見込処理価格	約 82円/kg(見込み)	約 82円/kg
多目的防災網・ネット類	約 275円/kg(見込み)	約 275円/kg

※価格は前年搬入量目安です。搬入物の搬入状況(植物残渣の付着、著しく汚れているもの、処分品など)の増加により処理価格が高騰する場合があります。また、中東情勢の影響で処理価格が高騰する場合があります。

※上期・下期ごとの精算になります。

助成金については、上期・下期の精算終了次第、2月ごろ入金いたします。

○申し込み

●事務委託委任状 兼 収集・運搬契約書別表

・氏名を書き押印し、各営農経済センターへ提出してください。

●貯金口座振替依頼書

・昨年までに提出されている方の提出につきましては結構です。

・初めて搬入される方・口座番号に変更のあった方については、収集当日に提出願います。(個人情報につき取り扱いに注意願います)

○収集処理できる物(分別収集、金属が付いていない物)

①農ビ ②農ポリ(肥料袋、ブルーシート(金属を取り除く)含む) ③硬質ポリ(苗箱) ④硬質塩ビ(塩ビ管、畦シート)

⑤防雹網、防鳥ネット ⑥農薬の空ボトル(プラスチック類)、農薬空き袋(紙類、ビン以外)

1)内部を完全に洗浄し中身が残らないようにする。 2)ラベルを完全にはがす。(空ボトル) 3)持ち込みは半透明ゴミ袋へ入れる。

⑦農薬の空き缶(ペール缶など)

1)内部を完全に洗浄し中身が残らないようにする。 2)缶内部のガス抜きを完全に行う。(5カ所くらい穴をあける)

⑥⑦が守られない場合は、返却になります。

※「分別の仕方と収集にあたっての注意」を必ずお読みください。

農業用廃ビニールなどはゴミ処理場への持ち込みや野焼きなどをせず、決められた処理方法を守りましょう!

支所・センター電話番号

中央支所	028-633-3467	上河内支所	028-674-3333
宝木出張所	028-622-6111	河内支所	028-673-3135
平石支所	028-661-4311	南河内支所	0285-48-2211
南部支所	028-656-1020	上三川支所	0285-55-1510
城山支所	028-652-0711	宇都宮北部営農経済センター	028-665-0550
北部支所	028-665-0003	宇都宮南部営農経済センター	028-656-8484
豊郷支所	028-624-8011	上河内営農経済センター	028-674-2164
清原支所	028-667-0151	上三川営農経済センター	0285-55-1511
姿川支所	028-658-6881	住宅ローンセンター	028-622-7100

各種お問い合わせはこちらへ

🏠 **キャッシュカードの紛失・盗難**

フリーダイヤル0120-08-2065

🚗 **夜間・土・日・祝祭日の自動車事故(24時間受付)**
事故受付センター フリーダイヤル0120-258-931

🏪 **JA 葬祭(24時間受付)**

アトラス宇都宮ホール 028-660-5555
アトラスファミリーホール鶴田 028-633-9200
アトラス上三川ホール 0285-55-1555

🛢️ **LPGガス関係 灯油・軽油・A重油の配送**
フリーコール 0800-700-0085(通話無料)
※緊急連絡先028-633-0085